

科目名	キャリアプランニング 2							年度	2025
英語科目名	Career Planning 2							学期	後期
学科・学年	音響芸術科 1 年次	必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	柴徳昭	教員の実務経験		有	実務経験の職種		エンジニア		
【科目の目的】 企業研究を踏まえて、文章の作成を学び、企業へのコンタクトを開始できる。									
【科目の概要】 就職・進路に向けて準備を行います。									
【到達目標】 A. 本学園オリジナル履歴書がしっかり埋められる B. 就職活動のスタートが切れる段階になる C. 業界の研究・企業のへ実際にコンタクトを取る									
【授業の注意点】 評価基準はルーブリック評価に基づき、授業への参加姿勢と最終課題によって評価する。専門学校は、社会人としての行動・あり方を学ぶ「職業訓練」の場であるという考え方から、他の授業・実習と同様、出席状況については厳しく評価する。授業中の態度（居眠り、私語など）にも厳しく対応する。職業訓練とは、2年後の自分自身の生きる糧・力を得るものであり、自分自身のこととして主体的な考え方を持ち、積極的な姿勢で授業に参加してほしい。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	履歴書がいつでも応募できる状態で完成している	履歴書のすべての項目が埋まっている	履歴書のすべての内容が準備できている	履歴書のすべての内容が箇条書きならできる。	履歴書の書けない項目がある				
到達目標 B	いつ呼ばれても訪問できる体制になっている	訪問用の資料を揃えている	清書すればいつでも応募できる準備ができている	履歴書以外の準備が必要	資料がそろっていない				
到達目標 C	既に受験している	企業説明会へ参加している	企業説明会へ応募している	応募企業を調べている	仕事についての調べができていない				
【教科書】 適時プリントを配布する。									
【参考資料】 キャリアサポートブック									
【成績の評価方法・評価基準】 評価基準はルーブリック評価に基づいて行う。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		キャリアプランニング2				年度	2025
英語表記		Career Planning 2				学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル		評価方法	自己評価
1	年末からのスタートへ向けて	履歴書と応募の基本理解	1 過去の求人票分析	求人するタイミングと求められる内容確認ができる		3	
			2 出席と内定取り消し	インターン・研修のリスクも知る			
			3 履歴書の書き方	基本事項・ペン書き・無修正であることの必要性を理解する			
2	履歴書の右側	求人票の見かたがわかる	1 求人票の例	企業の求人票の見かたを学ぶ		3	
			2 志望動機（業界）	職種の魅力を考える			
			3 志望動機（企業）	会社を発展させたい・PRを考えられる			
3	履歴書の右側2	自己PRの完成	1 自己PRの例	先輩たちのPRを参考にできる		3	
			2 自分の実績	具体的なエピソードの重要性を理解する			
			3 資格について	音響芸術科でのPro Toolsの必然性を理解する			
4	企業・業界の説明会	業界・企業の研究	1 音楽系企業セミナーについて	音楽系企業セミナーの利用方法を理解する		3	
			2 説明会への参加	説明のお礼メールの内容を考え、すぐ出すことができる			
			3 履歴書：専門科目	どんなことが出来るようになったかPRできる			
5	履歴書の右側3	自分にしか書けない履歴書をつくる	1 履歴書：課外活動	エピソードと今後の人生に役立ったことをまとめられる		3	
			2 履歴書：希望職種	希望職種でも将来性をPRできる			
			3 受験時の服装	説明会・研修試験・役員面接のそれぞれの服装を把握する			
6	企業へのコンタクト	企業への連絡方法を知る	1 授業心得を振り返る	説明会参加時の姿勢について振り返ることができる		3	
			2 会社への連絡1	求人を出している会社へのコンタクト			
			3 会社への連絡2	求人を出していない会社へのコンタクト			
7	企業訪問へ	訪問・応募への基本理解	1 会社訪問の身だしなみ	スーツ・靴・カバン・ネクタイ・メイクなど身だしなみを把握する		3	
			2 応募の条件	求人の条件に自分が該当するかどうか応募条件を分析できる			
			3 自己PRの整理	自己PRの整理ができる□			
8	エンジニアとしての準備	求められるPCスキルの理解	1 PCスキル	エンジニアに求められているものを理解する		3	
			2 データ管理	記録媒体とバックアップ・データの大切さを理解する			
			3 企業からの課題例	Pro Toolsを家でも使える			
9	履歴書の右側4	履歴書の完成	1 短所を長所へ	ポジティブシンキングを学ぶ		3	
			2 応募に必要な書類	健康診断書・卒業見込みなど必要書類を準備できる			
			3 業界関連求人サイト	求人サイトの把握と登録ができる			
10	会社の求めるもの	採用したい人材の理解	1 社長の目線	自分が社長ならどんな人を採用したいか考察できる		3	
			2 特殊な応募書類	自己PR動画の添付ができる			
			3 履歴書の書き方	手書きの注意と未来への期待感など、履歴書の書き方を把握する			
11	会社は素のあなたを見たい	素の自分でも勝負できる準備	1 カジュアル面談	礼儀は大切さを理解する		3	
			2 カジュアル面談2	企業側は素のあなたを見たいことを把握する			
			3 企業への電話	求人票を出していない企業への電話ができる			
12	求人票の分析	速さと積極的な行動	1 求人随時募集	実は早い者勝ちという理解		3	
			2 求人の見つけ方	就活サイトと業界団体サイトで求人を見つけることができる			
			3 キャリアサポートセンター	キャリアサポートセンターの紹介と活用方法			
13	応募前チェック1	より具体的な準備と行動	1 内定者体験談	先輩たちの成功・失敗を考える		3	
			2 SPI	SPI試験とは？方法と対策			
			3 音響芸術科独自の就活	キャリアサポートブック：「就活の7つ道具」を理解する			
14	応募前チェック2	より具体的な準備と行動	1 音響芸術科独自の就活	キャリアサポートブック：「求人の探し方」を理解する		3	
			2 音響芸術科独自の就活	キャリアサポートブック：「就活の7つ道具」を理解する			
			3 音響芸術科独自の就活	キャリアサポートブック：「業界とそれ以外」の進路を理解する			
15	春休みは重要	もう行動あるのみ	1 音響芸術科独自の就活	キャリアサポートブック：「説明会も実は試験」を理解する		3	
			2 キャリアサポートセンターとの連携	模擬面接で面接のシミュレーションができる			
			3 大学生は内定済み？	春休み中の活動を考える			

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等